

議事録(要点筆記)

会議名	令和5年度第1回芦屋町文化財保護委員会				
開催場所	芦屋町役場3階 課長会議室				
開催日時	令和5年7月28日(金) 午前10時30分～11時05分				
議 事	(1) 令和4年度芦屋町歴史民俗資料館事業実績報告 (2) 令和5年度芦屋町歴史民俗資料館事業計画の変更について (3) 芦屋町指定文化財の新規指定について (4) その他				
委員の出欠	会長	石川 匡宏	出	野村 宗稔	欠
	副会長	中西 一美	出	久野 隆志	出
		中村 修身	出	徳山 忍	出
事務局	新郷、入江、山田、其田(芦屋釜・歴史文化課)				
合意・決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度芦屋町歴史民俗資料館事業について、実績報告を行った。 ・令和5年度芦屋町歴史民俗資料館事業計画について、変更内容の報告を行った。 ・芦屋町指定文化財の新規指定について、有形文化財2件の説明を行った。今後は、芦屋町から芦屋町文化財保護委員会へ芦屋町指定文化財の新規指定について諮問した後、芦屋町文化財保護委員会において、対象となる有形文化財2件の調査及び審議を行い、町へ答申する。 				

令和5年度第1回芦屋町文化財保護委員会議事録

1 開 会

芦屋釜・歴史文化課長より挨拶が行われた。

2 議 題

(1) 芦屋町指定文化財の新規指定

【事務局による説明】

資料1のとおり、令和4年度芦屋町歴史民俗資料館の事業実績について、報告した。

【質疑・意見等】

〈委員〉

芦屋かるたは、子どもたちにとって、芦屋町の歴史を学習するための良い教材である。学芸員が、町内の小中学校に出向き、芦屋かるたを使って芦屋町の歴史授業をするなど、計画してはどうか。

〈事務局〉

現時点では、そうした計画は予定していないが、小学生や中学生が芦屋町の歴史を学ぶ機会を増やしていく必要性は感じている。今後の検討とさせていただきたい。

(2) 令和5年度芦屋町歴史民俗資料館事業計画の変更について

【事務局による説明】

資料2のとおり、令和5年度芦屋町歴史民俗資料館事業計画の変更について、報告した。

【質疑・意見等】

〈委員〉

特別展「維新前夜と山鹿流」について、現状のタイトルでは、「山鹿流」が何なのかが分かりにくい。今後は、もう少し特別展の内容が分かるようなタイトルを検討してはどうか。

〈事務局〉

特別展のタイトルについて、今後はタイトルに副題を組み合わせるなどの工夫をし、特別展の内容が分かるようなタイトル設定を心がけたい。

(3) 芦屋町指定文化財の新規指定について

【事務局による説明】

資料3のとおり、芦屋町指定文化財の新規指定について、説明を行った。

【質疑・意見等】

〈委員〉

芦屋町指定文化財の新規指定に係る文化財の表示について、出土場所と所在地が混同されないよう記載を工夫したほうが良い。

〈事務局〉

記載方法については、出土場所と所在地が混同されないよう、他事例を参考に見直したい。

〈委員〉

保存処置の技術は、非常に進歩している。ぜひ、素文平釜に新たに保存処置を行うよう検討してほしい。

〈事務局〉

素文平釜については、前回の保存処置から、かなり年月が経過している。今後の検討としたい。

〈委員〉

素文平釜の出土場所について、具体的な出土場所は分かるか。

〈事務局〉

砂丘（砂地）で見つかったとの報告はあるが、細かな場所までは分かっていない。

〈委員〉

芦屋町指定文化財の新規指定について、他に候補となる文化財はあるか。

また、新規指定について、委員からの提案は可能か。

〈事務局〉

芦屋町指定文化財の新規指定については、候補リストを作成している。素案の段階ではあるが、後日、委員の皆様へ配付したい。

また、新規指定については、委員から提案いただくことは可能である。提案いただいた後、事務局と委員で対象となる文化財の調査及び協議を行うこととなる。

（４）その他

特になし。